

広報

たまかわ

7

2006

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

No.479



福島空港で行われた七夕飾りから

(14ページに記事)

あす 未来へつながる村づくり、“元気な”たまかわ 第5次玉川村振興計画策定

玉川村では、平成7年に平成17年度を目標年次とする「第4次玉川村振興計画」を策定し、『空と緑“新”呼吸するたまかわ』を基本目標とし、各種施策を展開してきました。

この第4次振興計画の期間が終了したことから、新たに、『未来(あす)へつながる村づくり、“元気な”たまかわ』をキャッチフレーズとし、平成18年度を初年度、平成27年度を目標年度とする「第5次玉川村振興計画」が策定されました。

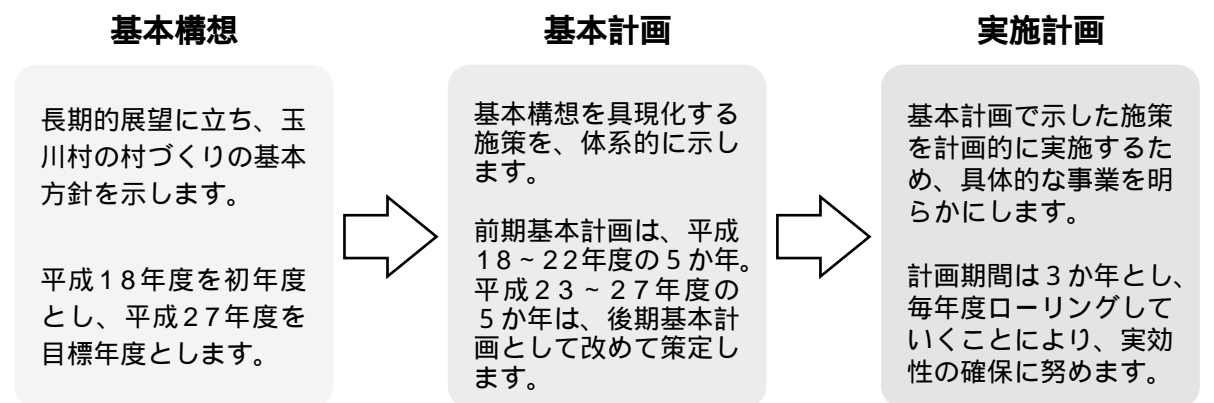


計画の役割

本計画は、玉川村の将来像を定め、目標を達成するための基本的な方針と施策の大綱を示すものです。そのため、各行政分野で策定されるマスタープランや基本計画等については、振興計画を補完し、具体化していくものとして位置づけ、振興計画との緊密な連携と整合を図ります。

計画の構成と期間

本計画は、「基本構想」と「基本計画」とで構成されます。さらに、今後、基本計画で示した施策を計画的に実施するために、「実施計画」として具体的な事業を明らかにしていきます。



第5次玉川村振興計画 基本構想

第5次玉川村振興計画の基本構想は、「めざす村の姿」と「施策の大綱と体系図」の2つから成ります。

めざす村の姿

1. 基本理念

玉川村が未来にわたって持続的に発展していくためには、住民と行政とが手を携え、ともに支え合う、協働による村づくりに取り組んでいくことが求められていることから、「住民との協働による、自律の村づくり」と設定しました。

2. 玉川村の将来像

自らが暮らす地域に愛着を持ち、住民誰もが誇りに思える村として、また、玉川村の豊かな自然や歴史、文化、そして福島空港をはじめとする地域資源を活かしながら、村

3. 基本目標

全体が同じ目的に向かって、新たな時代にふさわしい自律の村として羽ばたいていくため、「未来(あす)へつながる村づくり、元気なたまかわ」と設定しました。

住民と行政のパートナーシップを大切にし、両者が協働した新たな時代にふさわしい村づくりを実現するために、次の5つの基本目標を掲げ、諸施策を展開していきます。

環境にやさしく、快適で安心して暮らせる村づくり

玉川村の貴重な財産である自然環境を大切に守りながら、暮らしの基盤となる土地利用、市街地整備、道路・交通などの生活基盤の整備を推進します。また、より快適で安全な村づくりを目指して、上下水道、公園、景観、環境対策、

災害対策、防犯対策など、生活環境の向上を図ります。

共に支え合い、いきいきと暮らせる村づくり

住みなれた玉川村で、生涯にわたっていきいきと暮らせるように、これまで取り組んできた健康づくりや高齢者対策、子育て支援対策、障がい者対策などの健康・福祉施策をハード・ソフト両面から、住民の協力を得ながら、より地域に根付いた取り組みに高めていくことを目指します。

人が自らを高めようとする活動は、地域の発展の原動力となります。そのため、住民誰もがそれぞれの個性と能力を伸ばしながら、幅広い知識を身に付け、そして、思いやりや郷土を愛する心を育て、いけるように、学習の場・機会の拡充や学習内容の充実を図るとともに、歴史、文化、伝統の保護・継承を推進します。

魅力的で活力に満ちた村づくり
社会経済状況の急激な変化の中で、産業活動が活発な、活力に満ちた玉川村となるように、空港が立地する利点や、

時代の変化に的確に対応できる村づくり

社会システムの革新や地方分権が進む中、活力があり自律した玉川村となるよう、住民とともに考え、手を携えながら取り組んでいきます。また、地方分権や情報化などの時代の流れに対応しながら、住民の多様化・高度化する行政ニーズに対応できるように、行政運営の合理化に努めます。

施策の大綱と体系図

第1 施策の大綱

1. 環境にやさしく、快適で安心して暮らせる村づくり

自然と共生する環境にやさしい村の実現
本村には、緑や水が織り成

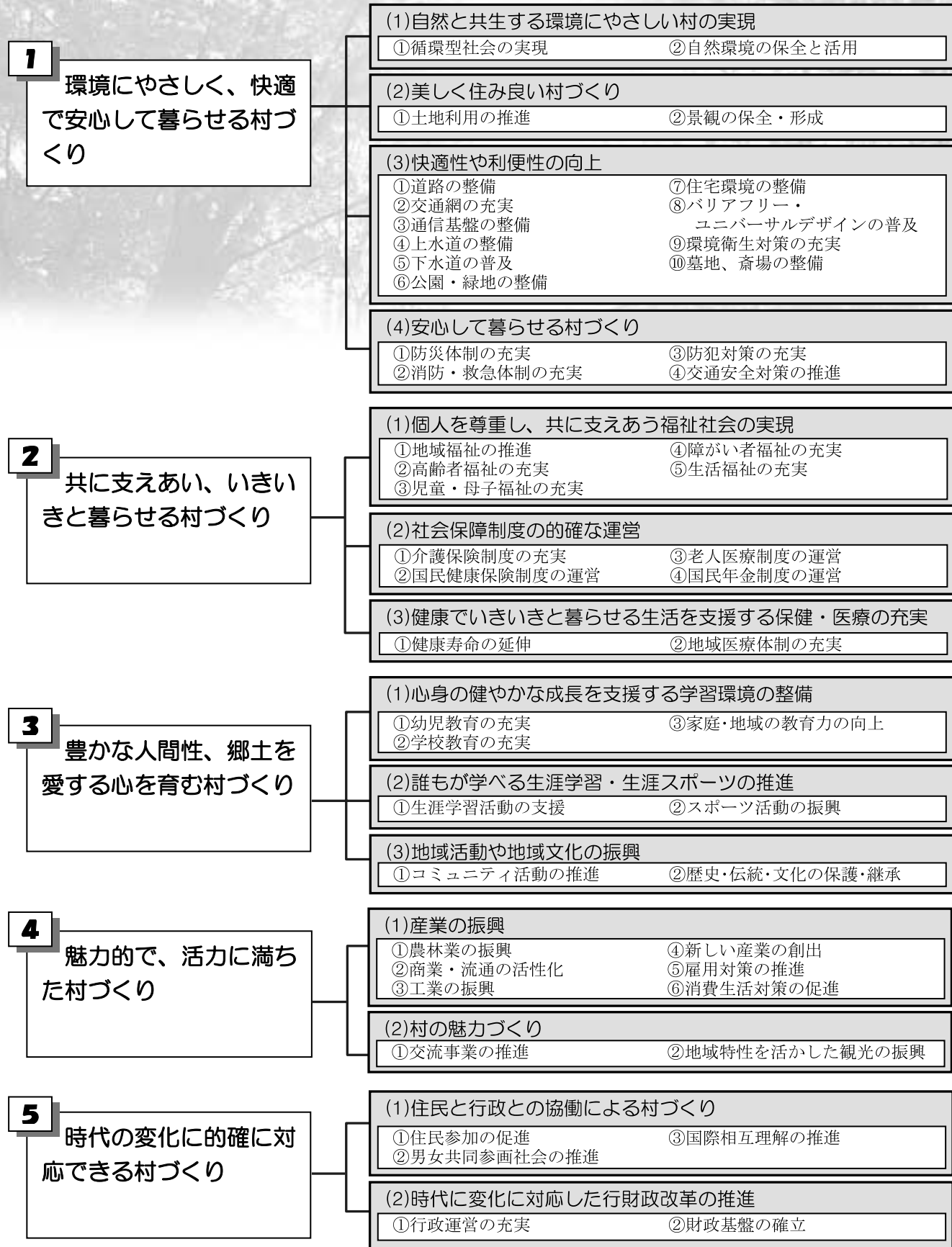
美しく住み良い村づくり

美しい景観を守り、かつ機能的な村を形成していくことは、そこに暮らす住民の地域への愛着や誇りを育むことにつながります。
自然条件や時代のニーズに適合する土地利用をはじめ、私たちの日常生活に潤いを与える景観の保全や形成など、美しく住み良い村づくりを目指します。

快適性や利便性の向上

福島県の空の玄関口としての役割を担う本村の特性に合った道路網・交通体系の整備

第2 施策の体系図



や、本村に適合した情報通信網の基盤づくりを検討するとともに、快適な生活を支える上下水道の整備や生活環境の向上などの施策を展開していきます。

安心して暮らせる村づくり

誰もが安全で安心して暮らせる穏やかな地域社会を維持・形成していきけるように、住民と共に防災体制、消防・救急体制、防犯対策、交通安全対策の充実に取り組んでいきます。

2. 共に支えあい、いきいきと暮らせる村づくり

個人を尊重し、共に支えあう福祉社会の実現

住民が生涯にわたって自立し、安心して本村で暮らしていけるように、福祉サービスの充実を図るとともに、高齢者や障がい者等が、社会において生きがいを持ち、活躍できるような仕組みづくりや、子どもを生み、育てることに幸せや楽しさを感じられるような村づくりを進めます。

社会保障制度的確な運営
介護保険制度や国民健康保険制度、老人医療制度、国民年金制度はみんなで支えていく制度であるため、制度の趣旨の普及を図り、住民の理解と協力のもとに健全な運営に努めます。

健康でいきいきと暮らせる生活を支援する保健・医療の充実

少子高齢化が進む中、住民の健康づくりは重要な課題です。生活習慣病の予防や介護予防などは、食生活や運動習慣など日頃からの心がけが大切であり、また、疾病には早期の対応が必要となります。住民が元気でいきいきと暮らせるように、保健・福祉・医療分野が連携しながら、食生活や運動等に配慮した健康づくりや地域医療体制の充実を図ります。

3. 豊かな人間性、郷土を愛する心を育む村づくり

心身の健やかな成長を支援する学習環境の整備

次世代を担う子ども達が、個性や能力を伸ばし、心身とも健やかに成長していけるように、地域の協力のもと、地域に根ざした幼稚園や小・中学校の学校運営に取り組みとともに、家庭や地域の発育力を高め、学校、家庭、地域の連携を深めます。

誰もが学べる学習・生涯スポーツの推進

様々な関心、興味、学習意欲を持つ住民ニーズに対応できるように、生涯学習・生涯スポーツの進展に努めるとともに、各種団体やグループとの連携などを強め、住民のやる気の醸成、自主的な取り組みの促進を図っていきます。

地域活動や地域文化の振興

住民同士のつながりを深めるとともに、住民の自主性・主体性が培われるように、地域のコミュニティ組織や各種活動の育成・支援を図ります。また、本村の歴史・文化・伝統を後世に残し、活用していくるように、保存活動や伝承

4. 魅力的で活力に満ちた村づくり

産業の振興

地域経済の活性化や本村の持続的な発展を目指していくために、農林業、商業、工業の振興を図るとともに、地域特性を活かした新しい産業の創出などを検討していきます。また、住民の日常生活における経済的な安定や消費生活の向上を図るため、雇用対策や消費生活対策の推進に努めます。

村の魅力づくり

これまでの行政間レベルの交流だけでなく、住民や事業者同士など民間レベルでの交流が拡充するように施策を検討します。また、住民や事業者と連携を図りながら、豊かな自然、美しい景観、歴史、文化、伝統などの地域特性を活かした観光の振興を図ります。

住民と行政との協働による村づくり

住民と行政とが共に協力し合い、連携・補完し合って村づくりを推進していきけるように、住民と行政相互の信頼関係を深めるとともに、住民の創造性のあるアイデアや意見を村づくりに活かしていきけるような仕組みづくりの構築に努めます。また、男女共同参画社会の普及や国際化の推進を図っていきます。

時代の変化に対応した行財政改革の推進

自律した活力ある自治体として、効率的、効果的に行政運営を推進していくため、行財政運営体制の継続的な見直し及び改革の推進に取り組みます。また、財政面においてもバランスのとれた財政計画のもと、歳入の抑制・合理化を進めるとともに、新たな財源確保に努め、健全な財政運営と安定的な財政基盤の確立を図ります。

5. 時代の変化に的確に対応できる村づくり



飯塚署長から指定証の交付を受ける
阿部団長と草野総務課長

ピンクピラ等の有害ピラを一掃
電柱などに貼られているピンクピラなど、有害ピラの除去活動を行うために必要となる「ピンクピラ等除去活動指定証」が6月7日、役場職員などに交付されました。

今回交付を受けたのは、役場の係長以上の職員36人と、消防団の幹部団員16人。役場で行われた交付式で、飯塚康治石川警察署長から草野総務課長と阿部消防団長に手渡されました。

指定証の交付を受けた職員と消防団員らは、さっそく12日の夕方に除去活動を行いました。



車田村長も参加して行われた除去活動

した。国道118号線沿線と県道矢吹・小野線沿線を中心に、スプレーとヘラなどを使い、電柱に貼られたピラを一枚一枚ががして歩きました。また、当日は石川地区少年補導員の方々も活動に参加しました。

柔道と卓球で大活躍

中体連県南大会で泉中生

中学校体育大会県南総合大会が、6月7日、8日、14日の3日間にわたり開催され、柔道と卓球の競技で泉中学校の生徒が大活躍しました。入賞者は次のとおりです。

卓球女子ダブルス

2位 白旗愛美・関根聡子 (泉3年)

柔道女子

- 団体
- 1位 泉中学校
- 個人 48kg級
- 1位 佐藤秀美 (泉3年)
- 個人 57kg級
- 1位 大竹さくら (泉3年)
- 個人 70kg級
- 1位 鈴木里奈 (泉1年)
- 2位 根本莉子 (泉3年)
- 3位 渡辺優子 (泉2年)



上位入賞を独占した泉中柔道部のみなさん

華麗な山野草を展示

山野草展開催

玉川山野草会の主催による山野草展が、6月24日から25



数多くの作品が展示された山野草展

日にかけて就業改善センターで開催されました。会場には約200点の山野草が展示され、優秀な作品には村長賞などの各賞が贈られました。主な賞と受賞者は次のとおりです。

ウチョウランの部

- 村長賞 清井かよ子
- 会長賞 双里 トク
- 議長賞 福田 瑞夫
- 一般山野草の部
- 会長賞 添田 ナツ
- 金賞 長倉 弘子

競技花の部

- 村長賞 奥野 四郎
- 会長賞 大越 一二
- 金賞 車田 久七

吉区長に大和田さん



吉区長の
大和田俊寛さん

吉区の須釜富美夫前区長が健康上の理由で退任されたことに伴い、前副区長の大和田俊寛さんが区長に就任しました。

また、副区長には塩澤良清さんが就任しました。

お盆時期のし尿汲み取りについて

し尿の汲み取りは、8月12、13日は土曜日、日曜日のため、また14日から16日はお盆のため休みとなります。お盆前に汲み取りを希望される方は、お早めにお申し込みください。

▶住民税務課
☎57-4624

国民年金保険料の

納付が困難なときは。



保険料免除制度

自営業で所得の少ない方、失業などされた方は保険料の全額が免除される「全額免除」と、一部の保険料が免除になる「一部免除」の申請ができます。

役場の国民年金窓口へ申請し、社会保険事務所で前年の所得などを審査して承認されると、その期間の保険料の全額、または一部が免除されます。一部が免除されると、免除された残りの額は納めていただくことになります。

失業、倒産、事業の廃止、天災などにあった方は特例の取り扱いがされます。

免除となる所得のめやす
(免除申請者本人、申請者の配偶者、世帯主の3名の方全員が基準に該当することが要件です)

世帯構成	全額免除	一部免除		
		3/4免除	半額免除	1/4免除
4人世帯 夫婦、子2人	162万円 (257万円)	230万円 (354万円)	282万円 (420万円)	335万円 (486万円)
2人世帯 夫婦のみ	92万円 (157万円)	142万円 (229万円)	195万円 (304万円)	247万円 (376万円)
単身世帯	57万円 (122万円)	93万円 (158万円)	141万円 (227万円)	189万円 (296万円)

「4人世帯」「2人世帯」のご夫婦は、夫または妻のどちらかのみ所得がある世帯の場合、「4人世帯」のお子さんは16歳未満の場合のみめやすです。
3/4免除及び1/4免除は、今年の7月からです。
()は給与所得者の収入ベースのめやすです。

承認期間は毎年7月から翌年6月までです

若年者納付猶予制度

30歳未満の方に限り利用できます

就職が困難、あるいは失業などで収入が少なく、保険料の納付が困難な30歳未満の方は、役場国民年金窓口へ申請し、社会保険事務所で承認を受けると、その間の保険料が猶予されます。

保険料免除制度と違い、「世帯主」の所得の審査を必要としない制度で、そのため審査基準が緩やかになっています。

納付猶予となる所得のめやす
(申請者本人、申請者の配偶者が基準に該当することが要件です)

扶養人数	所得
4人世帯 夫婦、子2人	162万円 (257万円)
2人世帯 夫婦のみ	92万円 (157万円)
単身世帯	57万円 (122万円)

「4人世帯」「2人世帯」のご夫婦は、夫又は妻のどちらかのみ所得がある世帯の場合、「4人世帯」のお子さんは16歳未満の場合のみめやすです。
()は給与所得者の収入ベースのめやすです。

承認期間は毎年7月から翌年6月までです

社会保険事務所出張相談日程表

場所	開催時間
石川町勤労青少年ホーム会議室	10:00~15:00
須賀川市体育館会議室	10:00~15:00
8月 17日(木)	10日(木)
	24日(木)

年金の受給手続など、お気軽にご相談ください。
年金手帳、基礎年金番号通知書をご持参ください。

継続申請について

保険料の免除を受けるためには、毎年申請書の提出が必要ですが、全額免除と若年者納付猶予に限り、引き続き免除を希望される場合は、毎年の申請は不要です。(ただし、退職や被災を理由に承認された場合は対象となりません。)

▶問い合わせ 役場住民税務課
☎57-4624



技能走行テストでピンを倒さないように走行する児童

玉一小が3位入賞 交通安全子供自転車大会

第28回石川地区交通安全子供自転車大会が、6月7日に古殿町の田口小学校で開催され、本村から出場した玉川第一小学校が3位に入賞しました。
大会には、石川地方の各町村から10チームが出場。学科テストと、8の字走行やジグザグ走行などを行う技能走行テストを行い、交通安全の知識と技能を競いました。

交通安全を呼びかけ 高齢者交通安全指導隊

このほど、高齢者交通安全指導隊による高齢者宅訪問活動が行われ、隊員らが、おもに一人暮らしの高齢者宅を訪問し、交通安全を呼びかけました。
高齢者交通安全指導隊は、石川警察署長、各町村長、石川地区交通安全協会長の3者により委嘱され、玉川村では現在7名の方が活動しています。今後も、毎月高齢者宅を訪問し、高齢者事故の防止を図ります。



交通安全を呼びかける隊員ら

玉川村の安全・安心を話し合う 玉川村防犯協会総会開催

平成18年度の玉川村防犯協会の総会が6月12日、たまかわ文化体育館のクラブハウスで開催され、平成17年度の事業報告、並びに平成18年度の事業計画などについて話し合われました。
また、今回は役員の改選も行われ、今までの境田孝意会長に代わって、車田次夫村長が新しく会長に選任されました。



事業計画などを話し合った防犯協会総会

優良団員などを表彰 消防協会石川支部幹部大会

6月25日に県消防協会石川支部幹部大会が石川町で開催され、優良団員などが表彰されました。
受賞者は次のとおりです。
優良分団：北須釜分団
優良消防団員：野崎智之、曲山孝幸、須藤晃、小針竜哉、石森吉男、佐藤健一、阿部秀幸、鈴木政義、大和寿美夫、石森健一、石井正光
永年勤続消防団員：真弓誠、渡辺一房、大和寿美夫



優良団員などを表彰した幹部大会



一生懸命料理の盛りつけをする生徒

中学生が職場を体験 体験活動推進事業

7月1日から2日にかけて泉、須釜中学校の生徒が村内の商店などに出向き、職場体験学習を行いました。通常各学校で実施している職場体験学習とは別に、今回は県教育委員会の主催、村教育委員会の共催、村商工会の後援により、玉川村がモデルとなって行われた「中高生のための体験活動推進事業」によるもので、23名の生徒がひと足早く職場での仕事を体験しました。

平成18年度総会開催 教育委員会連絡協議会石川支会

平成18年度の市町村教育委員会連絡協議会石川支会の総会が、6月30日にマーヴェラス末広で開催されました。
総会には、石川管内の教育委員会から約30人が出席し、事業計画などについて話し合いました。また、総会終了後には、県中教育事務所の佐藤所長による「教育行政上の諸問題」と題した講演も行われました。



石川管内の教育関係者が参集した石川支会総会

25点の作品を展示 空港で木版画展

本村川辺の新国剛男さんの木版画展が、7月2日から11日まで福島空港で開催されました。
新国さんの空港での展示会は、今回で2回目。今回は、前回の展示会以降に制作された、鶴ヶ城や白川郷の風景などをモチーフにした作品25点が展示されました。中には、今年の1月に旅したスペインの風景を題材にしたものも展示され、来場者の目を引いていました。



来場者を魅了した作品の数々 右上は新国さん

岩法寺チームが制す 村長杯ゲートボール大会

玉川村ゲートボール協会(石井庄八会長)主催の第17回玉川村長杯ゲートボール大会が、7月10日にすばく玉川で開催され、岩法寺チームが優勝しました。
大会には、村内から17チームが参加しました。結果は次のとおりです。
▷優勝 = 岩法寺
▷準優勝 = 中C
▷3位 = 中A・川辺A



真剣にプレーする参加者



お知らせ

Information

玉川夏祭りに花火を打ち上げませんか！
 毎年恒例となった玉川夏祭りですが、今年も次により開催されます。

開催日時
 8月13日(日)
 午後0時30分から

開催場所
 総合運動公園・スカイパークたまかわ(文化体育館周辺)

花火大会
 午後8時より会場内で打ち上げられます。今年は、花火大会が20回目を迎えたことから、記念大会を予定しています。

また、今年も村民の方々を対象とした花火の打ち上げを実施いたします。新盆の供養や、それぞれの記念として花火を打ち上げてみてはいかがでしょうか。

申し込み・問い合わせ
 玉川夏祭り実行委員会
 (玉川村商工会)
 ☎57 2250

テクノセミナーのご案内
 福島県立郡山高専技術専門学校では、企業で働いている方、これから就職を希望する方を対象とした技術講習会(テクノセミナー)を次のとおり開催します。

セミナー名・実施予定日
第一種電気工事士実践技能
 筆記免除者
 9月11~12日
 (申込期限 8月28日)

第一種電気工事士実践知識
 9月13~15日
 (申込期限 8月30日)

半自動溶接実践技能
 10月3~4日
 (申込期限 9月19日)

アーク溶接実践基礎技能
 11月7~9日
 (申込期限 10月24日)

第一種電気工事士実践技能
 11月21~22日
 (申込期限 11月7日)

情報ネットワークセキュリティ対策実践知識
 12月19~20日
 (申込期限 12月5日)

配管実践技能
 1月23~24日
 (申込期限 1月9日)

配管実践技能
 1月23~24日
 (申込期限 1月9日)

機械CAD設計基礎
 2月6~8日
 (申込期限 1月23日)

受講申込・問い合わせ
 福島県立郡山高専技術専門学校(テクノカレッジ郡山)
 ☎024 944 1663
 ホームページ

福島県統計グラフコンクール作品募集
<http://www.tck.ac.jp/>

福島県では、統計について興味と親しみを持っていただくため、第56回福島県統計グラフコンクールの作品を募集しています。

募集作品
 観察記録や既存のデータなどを、手描きまたはパソコンでグラフにしたポスター

テーマ 自由

大きさ 72・8cm x 51・5cm (B2判)

応募資格 小学生以上

募集期限 9月5日(火)

応募・問い合わせ
 県庁統計企画グループ
 ☎024 521 7143



健康注意報

テーマ ～熱中症～

熱中症とは、体の中と外の“あつさ”によって引き起こされる様々な体の不調です。軽い症状から重い症状へと進行することもあります。きわめて短時間で急速に重症となることもあります。熱中症は身近なところで起きています。十分にその危険性を認識しておくことが大切です。

熱中症の種類

- 熱失神**
 血圧が低下し、脳血流が減少して起こるもので、めまい、失神などがみられます。顔面蒼白となって、脈は早く・弱くなります。
- 熱疲労**
 脱水による症状で、脱力感、けん怠感、めまい、頭痛、吐き気などがみられます。
- 熱けいれん**
 大量に汗をかいたときに水だけが補給しなかったため、血液の塩分濃度が低下して、足、腕、腹部の筋肉に痛みをともなったけいれんがみられます。
- 熱射病**
 体温の上昇によって中枢神経に異常をきたした状態。意識障害が起こり、死亡率が高いです。

熱中症を防ぐには ～熱中症を防ぐ8か条～

1. 知って防ごう熱中症
2. 暑いとき、無理な運動は事故のもと
3. 急な暑さは要注意
4. 失った水と塩分を取り戻そう
5. 体重で知ろう健康と汗の量
6. 薄着ルックでさわやかに
7. 体調不良は事故のもと
8. あわてるな、されど急ごう救急処置



生きるも高齢者をめぐる

シリーズ ～介護予防でいつまでも元気に～

今年の4月から介護保険制度が変わりました。今回の改正の特徴は、「介護予防」「自立支援」の強化です。「介護予防」とは、できる限り要介護状態にならないようにする、たとえ要介護状態になっても、それ以上悪化しないようにする取り組みです。これまで、要介護認定の非該当の方については、介護保険制度の中では特に取組みはなされてきませんでした。今回の改正により非該当の方、元気な方も対象とした事業を展開することが義務付けられました。そこで、玉川村では次のような事業を実施する予定です。

生活機能低下により介護認定になる危険性の高い(特定高齢者)には、

- 転倒骨折予防教室
- 栄養教室
- 口腔ケア教室
- 元気な高齢者(一般高齢者)には、認知症予防教室
- 各種健康教室

最近、足腰が弱ってきたんじゃないか・どこかへ出かけるのがおっくうになってしまつて家の中ばかりいる・ちよつと物忘れがひどくなつてきた・。そんなことに心当たりのある方、それらを心配している家族の方は、『地域包括支援センター』☎57 4620か『保健センター』☎37 1024までご相談ください。その方にあった介護予防事業を紹介いたします。

また、これらの事業の中の一環として認知症を予防するための講演会を次により開催いたします。認知症予防に関心のある方でしたらどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

日時
 8月3日(木)
 午後1時30分から3時

場所
 たまかわ文化体育館クラブハウス

講師
 太田西ノ内病院精神科部長
 (老人性認知症疾患センター長)
 渡辺実医師



お誕生おめでとうございます

(6月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢部 瑞 玖	一之
蒜 生	野口 真 由 子	庄蔵
中	萩野 葵	裕樹
"	渡 邊 匠	渡
南須釜	木戸 玖 遠	正康



まぐやみ申し上げます

(6月届出分)

地区名	死 亡 者	世帯主名
北須釜	塩 澤 一 郎	善勝
吉	鈴 木 イ ノ	幸夫
山小屋	石 森 定 吉	栄男

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。(村社会福祉協議会)

北須釜	塩 澤	善 勝 さん
吉	鈴 木	幸 夫 さん
山小屋	石 森	栄 男 さん

7月1日現在の村のようす

(前月比)

世帯数	1,969 戸	(+ 4戸)
人 口	7,534 人	(+ 2人)
男	3,742 人	(- 2人)
女	3,792 人	(+ 4人)

文芸

literature

花愁短歌会玉川支部詠草集

村公民館

黙々と土に生き来た一生を割りに合わせ捨てられもせず
 友禅の衣の如し姫沼の水にうつれる紅葉のかけ
 川崎 雄子
 小針 登里
 吊り雛の春を先取る旅の宿逆巻く波は未だ冬色
 小針 愛子
 潔く飛沫に乗りて舞い落ちる落葉かがよう浄蓮の滝
 小針みね子
 朝霧のペールを分けて種蒔きの畑に出ればういすの声
 真弓 はん
 雪解け水川に満ちつつ流れゆく希望に燃えて巣立つ孫達
 吉田 英祐
 露の曇掴む手に触れる片栗のつぼみきららな露零しあり
 吉田ハツ子

さるなし俳句会六月句会吟詠

片言のごとく薔薇散るしじまかな
 綾色に織りなす雨の菖蒲苑
 由記 仁
 炎天や棟上げ餅の待たれをり
 真知 華
 蘭草の香家にただよう畳替え
 公 華
 紫蘇の香や母の自慢の握り飯
 美枝 公
 夜蛙や闇を舞台に手踊りす
 仁美 美
 母の香の残りし古き蚊帳を吊る

台風による災害に注意しましょう

今年も台風のシーズンがやってきました。
 台風の災害には、暴風による歩行者の転倒や家屋の損壊などのほか、大雨による河川の氾濫、土砂崩れ、家屋への浸水及び道路の冠水などがあります。
 台風の被害を少しでも減らすため、日頃から次のことに注意してください。
 日頃から災害に備えましょう
 避難場所と避難経路の確認をしておく
 非常持ち出し用荷物の点検をしておく
 地域の防災訓練や講習会には積極的に参加する
 気象情報を手でできるようしておきましょう
 テレビ、ラジオなどにより、最新の天気予報をチェックしておく
 危険を感じたら速やかに避難しましょう
 避難勧告や避難指示に従って速やかに避難する
 避難にあたっては、大雨が降っていたり、浸水し

ている場合もあるので、慎重に行動する。

8月24日から30日
海上保安学校
採用予定数
船舶運航システム課程 約70名
航空課程 約10名
情報システム課程 約40名
海洋科学課程 約10名

受験資格
高校卒(見込み含む)21歳未満
受付期間
8月1日から9月8日
一般曹候補学生
受験資格
18歳以上24歳未満
受付期間
8月1日から9月8日
曹候補士
受験資格
18歳以上27歳未満
受付期間
8月1日から9月8日
2等陸・海・空士
受験資格
18歳以上27歳未満
受付期間
8月1日から9月8日
看護学生
受験資格
高校卒(見込み含む)24歳未満
受付期間
9月8日から29日
問い合わせ
自衛隊白河募集事務所
0248 24 0372
役場総務課
057 4621

海上保安大学校・海上保安学校学生募集

人事院及び海上保安庁では、平成19年4月に海上保安大学校、海上保安学校に入学する学生を募集します。

受験資格

海上保安大学校は昭和61

年4月2日以降、海上保安

学校は昭和58年4月2日以

降に生まれたもので、

高校を卒業した者、また

は平成19年3月までに卒業

見込みの者

中等教育学校を卒業した

者、または平成19年3月ま

でに卒業見込みの者

その他

海上保安大学校

採用予定数 約45名

申込受付期間

郵送 8月24日から9月5日

インターネット

自衛官等募集

次により、自衛官・学生を募集します。

防衛大学校学生

受験資格

高校卒(見込み含む)21歳未満

受付期間

推薦 9月5日から7日

一般 9月8日から29日

防衛医科大学校学生

受験資格

高校卒(見込み含む)21歳未満

受付期間

9月8日から29日

航空学生

8月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
	1 すくすくクラブ (10:00保セ) 地域子ども教室 (13:00文体) 燃えるゴミ	2 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) こぶし学級 (9:30就改) なつ椿学級 (13:30須公) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	3 (元)ラージボール卓球 (9:30文体) 地域子ども教室 (13:00文体)	4 (元)健康たいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	5 津軽三味線教室 (9:00クラブ) 読み聞かせ会 (10:00文庫)	6 (休医)おりの整形外科 外科クリニック(石川町)
	7	8 B C G 接種 (12:45保セ) 地域子ども教室 (13:00文体) エアロピクス教室 (19:00文体) 燃えるゴミ	9 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	10 (元)ラージボール卓球 (9:30文体) 地域子ども教室 (13:00文体) 和太鼓教室 (18:30四辻分校)	11 (元)健康たいそう教室 (9:30プール) 1歳6カ月児健診 (13:00保セ) 9~10カ月児健診 (13:30保セ) 燃えるゴミ	12 津軽三味線教室 (9:00クラブ) (元)スポーツサロン (13:00文体) (休医)ひらた中央病院 (平田村)
14 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	15 (休医)ひらた中央病院 (平田村) 燃えるゴミ	16 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) 3~4カ月児健診 (13:30公立病院) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	17 (元)ラージボール卓球 (9:30文体)	18 (元)健康たいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	19 津軽三味線教室 (9:00クラブ) 読み聞かせ会 (10:00文庫) 生き生き女性セミナー (13:30クラブ)	20 (休医)味原医院 (玉川村)
21 機能訓練 (10:00保セ)	22 母親教室 (13:30保セ) エアロピクス教室 (19:00文体) 燃えるゴミ	23 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) (元)ワークンググループ (18:30クラブ) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	24 (元)ラージボール卓球 (9:30文体) 和太鼓教室 (18:30四辻分校)	25 (元)健康たいそう教室 (9:30プール) 納税:村県民税 納税:国保保険税 納税:介護保険料 燃えるゴミ	26 津軽三味線教室 (9:00クラブ) 読み聞かせ会 (10:00文庫) 地域子ども教室 (13:00文体) (元)スポーツサロン (13:00文体)	27 (休医)ひらた中央病院 (平田村)
	28	29 燃えるゴミ	30 転倒骨折予防教室 (10:00保セ) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	31 (元)ラージボール卓球 (9:30文体) 	(休医)・休日当番医 (元)・元気スポーツクラブ 文体・文化体育館 クラブ・文化体育館クラブハウス 保セ・保健センター 文庫・クックちゃん文庫 村グ・村民グランド 就改・就業改善センター 須公・須釜公民館	



**七夕飾りに
願いを込めて**

7月5日に、すがま幼稚園の子ども達が福島空港で七夕の飾り付けをしました(表紙の写真)。

色とりどりの飾りや、「縄跳びがいっぱいとべますように」などと書かれた短冊を竹に結び、願いを込めました。

七夕飾りは7日まで空港に飾られ、そのあと仙台の大崎八幡宮に奉納されました。

左の写真は、7月7日に行われたいすみクックちゃんクラブの七夕会。先生から七夕の話聞いたあと、七夕飾りをバツクに、みんなで記念撮影です。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
総務課広報広聴係(57-4621)まで

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。
FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。
森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

